

【選手・チーム関係者用】

愛知県新日本スポーツ連盟 バスケットボール協会
コロナウイルス対策部

新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン(第一版改定)

1. はじめに

本ガイドラインは、大会開催において、感染拡大のリスクを極力排除し、選手・チーム関係者・審判・運営スタッフ及びその方々の家族の健康・安全を最優先する為の基本方針を設定しました。政府や上位団体のガイドラインに基づき作成したものです。

大会を再開するにあたっては多くの障壁に向き合うことが求められます。

関係者の全面的な理解や協力を前提に、

感染リスクを軽減させるための取り組みを徹底しなければなりません。

始めは極めて慎重に。状況の推移を見極めた上で次のステップへ。

今後も新型コロナウイルス感染症が終息に向かうと言い切れる状況ではありません。

「バスケットボールを大切にする人々の思い」

も大切にしながら、皆様とともに強い意志でこの難関を乗り越えていく決意です。

2. 大会の開催について

大会開催にあたっては、下記が確認できた場合に開催します。

ただし、大会期間中に県内にて感染リスクがあると判断した場合は、大会を中止します。

- (1) 大会前後の健康観察確認（各自2週間前からの検温等対策）
- (2) 開催期間・時間（同一空間での滞在時間等対策）
- (3) 開催会場（換気の状態等対策）
- (4) 開催規模（参加人数等の対策）

3. 参加各チームにおける感染防止対策について

- (1) 「感染対策部」の設置とチーム登録名簿・チェックシートについて

『チーム登録名簿』

この情報は、スポーツ施設における新型コロナウイルス対策のためのみに使用し、責任をもって保管、処理いたします。

なお、必要に応じて保健所などの公的機関に提出することがあります。

施設によっては、提出する会場もあります。

『健康チェックシート』

各チーム、選手・スタッフ及びチーム関係者は、大会前2週間における検温及び下記の健康観察を行い、参加する試合日ごとにチェックシート(ベンチ入り当日の体温)へ記入し、チーム代表者は本部席(運営担当)へ試合15分前までに提出お願いします。

- ☆ 平熱を超える発熱がない
- ☆ 咳・喉の痛みなどの風邪症状がない
- ☆ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、体が重く感じる、疲れやすい等がない
- ☆ 臭覚や味覚の異常がない
- ☆ 同居家族や身内、知人に感染が疑われる人がいない
- ☆ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、他府県との往来を自粛されているところ地域等への渡航又は
当該在住者との濃厚接触がない

- (2) 他府県の往来がある選手

2週間以内に在住・通勤・通学・出張・旅行など

チーム内で必ず話し合いをしてください。

(3) 着替えについて

会場へは着替えて来場し、できるだけ更衣室を使わないでください。

(3) 飲食について

水分補給以外の飲食は施設の中でできません。(試合間の軽食・ガム等も不可)

(4) マスクの着用・ゴミの処理について

☆ 来場者は原則、マスクを着用してください。

※マスクを着用していない場合は会場へ入れません。

ただし、試合前の練習及び試合中の選手・審判はマスクを外しても良いです。

☆ チーム関係者及びTOは試合中もマスクを着用してください。

☆ ゴミの廃棄に関しては、鼻水・唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、個人・各チームで全てお持ち帰りください。

チームベンチのゴミを回収、運営担当でゴミを回収する人は、マスクや手袋を必ず着用してください。

マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、消毒してください。

※試合後のベンチ・TO席・更衣室には何も残っていないよう、チームで必ず確認してください。

(4) 手洗い・消毒について

☆ こまめな手洗い・消毒液による手消毒を行ってください。(タイムアウト・交代の時等)

☆ 消毒液等は各会場、ベンチ(ベンチ消毒用含む)に用意いたします。
各チームでもご準備ください。

(5) 器具等の供用について

☆ 水筒・スライズボトル・タオルなど共用しないでください。

(6) 期間中の行動記録について

大会参加者は、控え場所での待機中もマスクの着用徹底・ソーシャルディスタンス確保の徹底等の感染対策を講じ、また、感染発生発覚の際の濃厚接触特定のため、可能な限り行動記録を把握するよう努めてください。

会場入場後に、チーム内で発熱症状・体調不良者が出た場合は速やかに帰宅させ、直ちに会場にいる新スポ役員へ報告をして下さい。

その後、代表者は協会コロナウイルス対策部の坂本へ報告してください。

(坂本 : 090-1722-1409)

4. 試合での感染防止対策について

(1) 密接場面を避けるため、握手やハイタッチ、肩を組む等の身体接触は避けてください。

(2) 近距離での会話や大声での指示やアピールを慎んでください。

5. 会場施設及び大会運営での感染防止対策について

(1) 入場人数制限について

大会会場(競技場・観覧席)に入場できる人数を下記の通り制限します。

- ☆ ベンチ入り選手 : 18名 (登録選手のみ)
- ☆ ベンチ入りチーム関係者 : 3名以内 (監督・Aコーチ・マネージャー)
- ☆ 大会役員・運営担当(3名まで)および審判員・オフィシャル(4名)
- ※ 『チーム登録名簿』に登録されていない選手は会場へ入れません。

(2) 観戦・観覧席の利用について

- ☆ 試合中、ベンチへお座りください。
- ☆ ベンチ裏などのフロア内での観戦は出来ません。
- ☆ 観覧席は選手のアップは、ベンチ登録者のみ利用できます。
- ☆ 家族、知人の入場、観戦はできません。

ソーシャルディスタンスを心掛け、大きな声を出しての利用はしないようお願いします。

※使用した観覧席等も、各自でアルコール消毒をし、ゴミや忘れ物がないようチームで必ず確認し持ち帰ってください。

(3) 試合間の入退場について

消毒セットを用意します。

☆ 試合終了時には汗をしっかりと拭き、ベンチ・ベンチ周りに何も無い状態でアルコール消毒を必ず行って退場してください。

☆ 次の試合チームは、使用コート全チームのアルコール消毒終了後入場してください。

※ ゴミは各チームで責任をもって必ずお持ち帰りください。

(4) 更衣室の利用について

更衣室の利用は試合前後のチーム単位での入れ替えで短時間とし、密を避けるよう心掛けてください。

☆ 試合後TOのチーム又は、勝者チームが先に更衣室を利用してください。

2ゲーム目以降、審判・TOをしていたチームが優先して利用してください。

※ 更衣室の消毒が気になる方は、各自・各チームでお願いします。

※ ゴミは各自責任をもって必ずお持ち帰りください。

基本

- 例)
1. TOやっていたチーム
 2. TOをするチーム
 3. TOをしないチーム

最終ゲームの場合

- 例)
1. TOやっていたチーム
 2. 勝者チーム
 3. 敗者チーム

(5) ハーフタイムについて

次チームのコート使用でのアップは出来ません。

(6) 換気について

各会場の指示に従い換気を行います。

6. 審判・オフィシャルについて

☆ オフィシャル : 4名 (オフィシャル席後ろに待機などできません)

☆ 審判 : 2~3名

☆ レフリーシャツの貸し出しは致しません。

※ 大会開催までに各チームでご用意ください。

- ☆ 審判用の電子ホイッスルを用意しますので、そちらを使用してください。
飛沫等避けるため、笛の使用をしないでください。
- ☆ 試合開始時・タイムアウト時等、選手へこまめなアルコール消毒の協力を促してください。
- ☆ 試合終了後、机・椅子・備品等のアルコール消毒を必ず行ってください。
※ ゴミは各チームで責任をもって必ずお持ち帰りください。

7. 運営当番について

- (1) 朝一運営担当チームは施設開館時間までに来てください。
通常の設営をしていただきます。
- (2) アルコール消毒セットを各ベンチ・オフィシャル席へ役員がセットします。
全ての設置、確認ができ次第試合を行ってください。
- (3) 試合15分前までに、『健康チェックシート』の回収を行ってください。
異常がないか確認を行ってください。
(記載漏れ・選手の記入漏れ・当日検温記入をチェック)
確認後、『健康チェックシート』は専用ファイルにファイリングして下さい。
- (4) 試合終了後、各チームがアルコール消毒をし、忘れ物・ゴミ等ない状態で
速やかに体育館を出られるようサポートを行ってください。(声かけ・会場の確認)
- (5) 最終運営当番のチームは会場・更衣室・観覧席の忘れ物、ゴミ等の確認を
行ってください。
- (6) 備品のチェック、アルコール消毒を行い片付けてください。
※ マスクを必ずして設営を行ってください。
※ 万が一忘れ物・ゴミを回収する場合は手袋を必ずして行ってください。
マスクや手袋を脱いだ後は必ず石鹸と流水で手を洗い、消毒をしてください。

8. 助っ人について

- (1) 新スポに登録している選手(チーム所属者)のみ助っ人に入れます。
 - (2) 前日までに相手チーム・新スポコロナ対策部・近藤へ連絡をする。
 - (3) 当日健康チェックシートに助っ人選手の名前・所属チームを記入する。
- ※ 選手人数は助っ人を入れて5～9名までになるようにしてください。
※ ユニフォーム・シャツの色を同系色に揃えてください。

9. 試合終了後、大会終了後について

- (1) 万が一感染が発生した場合に備え、各チームのチェックシートについては、
連盟にて2か月間保管します。
- (2) 試合・大会終了後も、チームの選手・スタッフ及びチーム関係者の健康観察を
継続し、チームの来場者及びその家族が新型コロナウイルス感染症を発症した
場合は、速やかに濃厚接触者の有無等についてコロナ対策部へ報告してください。
メールアドレス : shinsupo_basketball@yahoo.co.jp 坂本: 090-1722-1409

10. ガイドライン・健康チェックシートに沿わなかった場合について

ガイドラインをチーム・個人で理解し、協力しなかった時

- 1度目 : 注意
2度目 : 厳重注意・チーム罰金(1万円)
3度目 : 2大会分 出場停止

※ 3度目の注意後、参加している大会の残り試合と、次からの2大会出場停止です

※ 出場停止は、登録している全ての選手・監督・コーチ・関係者が対象です。

※ 別ジャンルも出場できません。

(一般で出場停止の場合、マスター・シニア・マダム・ミズも出場停止)

- 例) ① 感染者なのに来場・試合に出場した
② 濃厚接触者なのに来場・出場した
③ 自宅待機者なのに来場・出場した
④ 家族や身近な人に濃厚接触者がいるのに来場・出場した

感染を含む上記①～④等の報告を怠った場合。

- ・ 名簿・チェックシートに登録されていない選手・関係者がいた場合。
- ・ マスクをしない。
- ・ ゴミを持って帰るのを忘れる。 など…

11. 本ガイドラインについて

本ガイドラインは、政府の方針や上位団体の示すガイドラインに変更があった場合や本連盟が必要を判断した場合等、状況に応じて見直し改定を行うものとします。

大会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負いません。

新型コロナウイルス感染症に関してのお問い合わせ先
コロナウイルス対策部

メールアドレス : shinsupo_basketball@yahoo.co.jp (酒井・安田)

番号 : 090-1722-1409 (坂本)